

Q

上武国道下り左側に道の駅ふかやを創設できないか

A 市内に道の駅は3つあり、新設は考えていない



まこと 眞 ばやし 小

映像はこちらから



員は20代から40代、嘱託職員は30代から60代と幅広い。

Q 協働の提案は、公民館からと市民団体、企業からどちらが多いか。

A 令和7年度は公民館提案が多い。

Q 年初の事業計画にない協働自主事業を実施する体制にはあるか。

A 効果や実施時期を公民館運営審議会に諮り、実施は十分に可能。

Q 今後避けられない学校統合。地域アイデンティティに公民館は。

A 独自の伝統や文化を公民館中心に継承したい。将来、公民館統合があっても地元文化は大事にしたい。



「ただ通り過ぎるだけ」が続く 上武道路下り左側

Q

市営住宅の管理は適正か。だいが草が伸びているが

A 管理委員会に依頼する他、市でも支援を検討する



ひろき 之 博 だ 高

映像はこちらから



てみてはどうか。

A 作り立ての温かい給食を提供できることは栄養士や調理員との交流を通じた食の教育活動も実施でき、本市の大きな魅力の一つである。「日本が一番おいしい学校給食」を目指して情報発信を積極的に行い、対外的にPRすることは、全国の自治体が情報発信している中、大変重要である。上柴中学校の献立が埼玉県の栄養士と関係者の技術、熱意と地元農産物を積極的に取り入れて質の高さが評価されたものと思う。教育委員会も給食の魅力の発信について検討していく。



大寄小学校5年生の給食風景

Q 市営住宅はいくつあるか。

A 深谷市では448戸ある。入居しているものは351戸で、居住者は641人である。高齢者の入居率43%である。

Q これまで住宅戸数は大幅に削減してきた。今後も継続して運営していくのか。又は廃止の可能性があるのか。

A 令和12年度に策定予定の次期「深谷市営住宅長寿命化計画」で、市営住宅5箇所全体を対象に、市営住宅の存続、廃止などの必要性を検討する。

●日本で一番おいしい学校給食を

Q こども医療費や保育料無償化を他の自治体に先んじて行ってきた。学校給食については、あまり宣伝してこなかった。自校方式による学校給食について、もっと情報発信をし

委員長 清水 健一

設定した政策課題について、行政の取組状況を把握、現地調査、先進地視察、各種団体との意見交換、専門家からの意見聴取を行い、関係する事業の評価及び決算の審査結果を踏まえて、政策提言書を作成し、全議員による政策討論会を経て市長に提言書を提出している。

●視察先

岐阜県高山市

議会議事改革 高山市議会では、議会運営に関する課題を継続的に協議しており、市民の意見を市政に反映させることを目的に、委員会活動を中心とした政策形成スタイルを導入している。

市民との意見交換会等で出された意見を考慮し各委員会において

●その他の視察先 長野県岡谷市

軸を進めている。

●視察先

特に、DXを進めるためにリテラシー向上とマインドセットの改革を認識するための「全職員向けデジタル研修」と、その中心となる「デジタル行政推進リーダー育成研修」を行っている。リーダー向けの研修は約100時間で原則就業時間内に実施されている。

●視察先

富山県富山市

委員長 八須 由憲 石川県金沢市 金沢市のデジタル化を推進するために策定した「金沢市DXアクションプラン」に基づき、庁内業務の効率化（ペーパーレス化、フリーアドレス導入、電子決済推進）と、市民サービス向上を軸に、全庁的なデジタル人材育成と市内企業支援を両

富山県富山市



10.20～10.22

総務



11.12～11.13

議会編成

視察報告

福祉文化

委員長 坂本 博

名付け、長野県らしく自然環境を活用した保育を行っている。

●視察先

長野県松川町

長野県伊那市 子供達は、遊びの中から人間関係や善悪の分別を学んでいくものとして、子供達自ら、人、自然、物に係る中で、おもしろがる・不思議がる・試してみたい・見つけたがる・知りたがるなど、意欲的に行動できる子供の姿を「がるがるっ子」と

●その他の視察先 長野県須坂市

で磨き上げる「行政のブランド形成」を実践し、未開拓のターゲットに対し、強制的に田村市の情報を伝える手段として「ゲーム」という手法を選んだ。

●視察先

福島県郡山市

田村市では地域資源「昆虫」を活用したシテイプロモーションを行い、国内外への観光需要を喚起するとともに、市民のシビックプライドの醸成による地域活性化に取り組んでいる。一方的に発信する従来型の広報から脱却し、地域の個性を住民参加

福島県福島市

福島県福島市